

# 卓球協会

## 1 役員氏名

- (1) 会長 島津 富夫 (2) 副会長 島津 富夫 (会長兼務) (3) 理事長 (評議員) 日下部 秀雄
- (4) 副理事長 藤井 貢 (5) (連絡責任者) 総務部長 藤田 克博

## 2 活動目標

老若男女、誰にでもできる卓球を通して心身の鍛錬を図り、競技力の向上と普及、およびジュニア層の育成強化を図ることを目標とする。



## 3 主な活動

- (1) 新型コロナウイルス感染リスクの為、大会・強化練習会等中止になった。
- (2) 感染対策を徹底し、1月より大会を開催した。

## 4 県内・国内大会などの活躍

- (1) 全日本卓球選手権大会県予選会
  - ・男子シングルス 1位 赤尾祐生朗 (大正大学) 県代表
  - ・女子シングルス 1位 牧野 里菜 (シャイン) 県代表
- (2) 全日本卓球選手権大会ジュニアの部県予選会
  - ・男子シングルス 1位 前山 宗亮 (富山商業) 県代表
  - ・女子シングルス 1位 牧野 里菜 (シャイン) 県代表
- (3) 富山県卓球選手権大会
  - ・女子シングルス 1位 牧野 里菜 (シャイン)
- (4) 富山県高等学校秋季卓球選手権大会 (学校対抗の部)
  - ・男子 1位 富山商業 (北信越大会出場)
- (5) 全日本卓球選手権大会北信越ブロック予選会
  - ・男子シングルス 4位 赤尾飛市朗 Five Stars

## 5 次年度の課題

- (1) TOYAMACITYオープン大会開催(小・中学生の部)に向けて、他の県の強いチームに呼びかけより一層レベルの高い大会にして富山市の選手の強化を図る。(1日開催で団体戦)
- (2) 越中とやま全国オープンラージボール大会の参加要請する。
- (3) ジュニアの強化
- (4) 協会の組織強化
- (5) 感染対策をし、大会等の運営をする。

# 卓 球 協 会

## 1 役員氏名

- (1) 会長 島津 富夫 (2) 副会長 藤井 貢 (3) 理事長 (評議員) 日下部 秀雄  
 (4) 副理事長 (連絡責任者) 藤田 克博

## 2 活動目標

老若男女、誰にでもできる卓球を通して心身の鍛錬を図り、競技力の向上と普及、およびジュニア層育成強化を図ることを目標とする。

## 3 今年度の事業計画

期 日			事 業 名	会 場
月	日	曜日		
5	30	(日)	市民体育大会 (ラージボール)	2000年体育館
6	13	(日)	市民体育大会 (小学生・一般)	体育文化センター
6	26	(土)	市民体育大会 (中学生)	体育文化センター
			県体強化練習会 (小学生・一般)	
7	11	(日)	市民体育大会 (高校生)	体育文化センター
7	25	(土)	県民体育大会 (中学生)	福岡Uホール
7	26	(土)	県民体育大会 (小学生・一般/ラージボール)	県総合体育センター
8	28	(土)	②強化練習会 (小・中・高)	体育文化センター
9	4	(土)	③強化練習会 (小・中・高)	体育文化センター
9	18	(土)	④強化練習会 (小・中・高)	体育文化センター
9	20	(日)	富山市オープンダブルス卓球大会 (団体戦)	体育文化センター
9	22	(火・祝日)	⑤強化練習会 (小・中・高)	体育文化センター
9	26	(土)	TOYAMA CITYオープン卓球大会 (小・中学校の部)	富山市総合体育館
10	24	(日)	富山市卓球選手権大会 (ラージボール・ダブルスの部)	2000年体育館
11	1	(日)	富山市卓球選手権大会 (小学生)	体育文化センター
11	3	(水・祝日)	富山市カデット卓球大会	体育文化センター
11	21	(日)	T-1 団体卓球選手権大会	体育文化センター
11	28	(日)	飛越親善卓球大会	体育文化センター
1	9	(日)	新春初打ち	体育文化センター
1	23	(日)	富山市ラージボール卓球大会 (団体の部)	2000年体育館
2	11	(金・祝日)	富山市卓球選手権大会 (中学生)	体育文化センター
2	27	(日)	富山市オープンダブルス卓球大会 (個人戦)	体育文化センター
3	12	(土)	越中とやま全国オープンラージボール卓球大会 (1日目)	富山市総合体育館
3	13	(日)	越中とやま全国オープンラージボール卓球大会 (2日目)	
3	21	(月・祝日)	富山市中学校春季団体戦	体育文化センター

## 4 今年度の課題

- (1) TOYAMACITYオープン大会 (小・中学生の部) の県外のチームに参加要請  
 (2) 越中とやま全国オープンラージボール大会の充実化  
 (3) ジュニアの強化の為、県外から外部コーチを招き、強化を図る。  
 (4) 協会の組織強化 (競技・強化部の運営の分担化)  
 (5) 感染対策をし、大会等の運営をする。